

旅と絆

(株)センターツーリスト「旅行友の会」会報

第46号(春号)

発行責任者 古久保 暢男
電話 06-6354-9131 (代)
FAX 06-6354-9134
E-mail c.t@f7.dion.ne.jp

昨年の総会風景



「旅」は平和であってこそ

- ◆「平和であってこそ旅行もできる」の声が聞かれます。4月からは消費税増税が追い打ちを掛けますが、知恵を出し合って今年も楽しい旅ができることを願っています。
- ◆4月5日(土)はセンターツーリスト旅行友の会の総会です。今年も午前中は繁昌亭の落語をお楽しみ頂き午後はグリーン会館で総会です。
- ◆総会前には津幡邦昭さんのアコーディオン演奏によるうたごえと植田保二さんの「沖縄の今」のミニ講演を予定しています。
- ◆総会はパワーポイントを使って1年間を振り返り、参加者の旅の交流をします。
- ◆総会後は大川端、桜の下で大宴会も予定しています。皆様の参加をお待ちします。

事務局長・上村得世

2014年 望年ツアー バリ島へ

2014年12月1日(月)~4日(木)

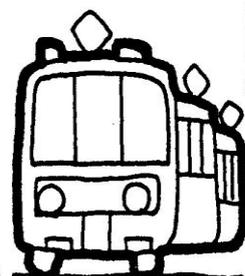
「望年ツアーは海外で!」という声に応えて、今年はバリ島への望年ツアーを企画します。

詳しい日程と料金については夏号で紹介!



❀ 総会のご案内 ❀

- I部 繁昌亭落語鑑賞
10:00~(9:30開場)
- II部 総会
<12:30~>
◆アコーディオン演奏 津幡邦昭さん
◆ミニ講演「沖縄の今」 植田保二さん
<13:30~>
◆各部会報告
(パワーポイント使用)
◆参加者の意見・交流
- III部 お花見(大川端)
<15:30~>
呑んで、唄って、笑って



沖繩の旅 不戦の誓い胸に



私の宝物

米澤 芳子さん

「一見は百聞に勝る」今回の平和ツアーに参加して貴重な体験をし、又、視野を広げ、思い出づくりができた。また、生々しい沖繩の方々の苦しみの一端を知ることができ、私の宝物になりました。

参加者の方々の生き方や思いも伝わってよい旅になりました。感謝感謝です。

生き方が変わった

中溝 千恵さん

沖繩は4度目ですが「系数壕」は初めてで「この体験で生き方が変わった」という若い女性の新聞投稿がありました。聞きましたが、本当に「百聞は一見に…」で、70年経つたいまでも当時の病人やケガ人のうめき声などが聞こえてきそうな、すさまじい状況を体験できました。安倍さん、橋下さん等、戦争大好きな役人方には、是非、あそこで何泊かしてもらいたいものです。



ひめゆりの塔

今も残る枯葉剤の悲劇



ドクさんと一緒に

活気あふれる市場

Yさん

戦争の傷跡が保存されているのを見たり “アメリカは出ていけ!” という、世界中からのメッセージを見て、当時のことを思いだし、胸が熱くなった。

ツアー病院の「平和村」の子どもたちは戦争の傷を深くうけているが、その表情は生き生きとしていて私たちがの方が救われた感じ。

ベトナム市場は“におい”に負けてしまったが、ベトナムの日常生活の様子を知るには良いところだと思う。

反戦の思い新たに

西田 操さん

通常のツアー旅行では行けないツアー病院見学や現地の方との交流ができて感動がいつぱいの旅になりました。

ベトナム戦争のことはほとんど知識がなかったのですが、戦争体験者の方のお話を聞き、博物館やクチの地下トンネルを見学して世界中どの場所でも戦争があつてはいけないと強く思いました。楽しい観光と学習ができた素敵なツアー企画、ありがとうございました。



ハロン湾

カンボジア 念願のアンコールワット

井上 あや子さん

遺跡の大きさにただただ圧巻。これぞ世界遺産だと思いました。数年前まで内戦があり、まだまだ遅れているカンボジアに普通に訪問している事に違和感もありましたが、ホテル、現地ガイド、食事も良く快適に過ごせました。

井戸と浄水器、そして子ども達へのプレゼント。この交流がセンターツーリストならではの取り組みです。

キラキラと輝く子ども達の目を見て、元気でしっかりとこの国の発展を期待せずにはいられませんでした。



アンコールワット遺跡の前で



〈文芸コーナー〉

捨石

熊井 三郎

わざと石を取らせる
または取られそうになったら
得になるような取られ方をする
これが囲碁でいう捨石
依田名人の得意戦法だった

そういえば むかし
太平洋を盤上に見立てて

豪気な争碁をやった人たちがいる
南野島々や沖繩が捨石にされた

(本土を守るため)
その本土も捨てられそうになった
(国体を守るため)

おいおいと盤横の岡目が
憎まれ口をたたいている
仰山とられとるなあ
それは捨石とは言わんで
ただの頓死やがな

〓会員さん紹介〓

福有美恵子さん

「治部少に過ぎたるもの……の一つとされた佐和山城跡の案内を見たとき「行く！」と飛び付いた。歴女ならぬ歴山姥には魅力あるコースだ。勝者の語る歴史では、者の三成は悪しき様に伝えら

れてきたが、私は、三成の実務にたけた内政手腕がもつと評価されるべきだと思っている。

関ヶ原後の破城は15mもの土を掘る徹底したものであったとか。

それでも本丸跡からは、眼下に琵琶湖や彦根城等々が拡がり、この地の利の良さは三成が治め

るべくして配されたものと実感した。

渡辺先生の丁寧で判り易い説明で充実した一日を過ごすことができました。有難うございます。

また、思いがけず古い知人と再会できて、客層の深さにも改めて感心しています。

次回も楽しみみです。

写真部便り

4年目を迎えた写真部。毎月の例会(写真)と隔月の撮影会で楽しんでいます。例会では、各自が持参した写真を合評しあい、「写真が上手くなるので勉強になります」と好評。批評はあくまで率直にします。毎月第1木曜日、午後3時からセンターツーリストで。



定例会合評会

写真部会

コトヒコブレイク

退職して10年。祝ってほしいわけではないが古希を迎える年齢になり、20歳代には想像だにできなかった人生の長さを推し量れる年代になった。定年後、同期入社の人との飲み会も、過去の思い出・孫の自慢話・体調不良の競い合いと中身がなく、やりくりし、7千円も支払つてまで出席することにむなしさを覚え、縁を切った。

最近、箕面在住の方から「銘酒を嗜む会」という胡散臭い会に誘われた。どうせ「嗜む」を口実にした呑兵衛の集まりではないのか?との疑念を晴らすため、「呉春」片手にいそいそ出かけた。会場は、とあるお寺。境内の片隅に信徒が利用する和室。葬儀とバッティングしない限り、いつでも解放とか。酒と料理はもちよりで、実費を均等に割るので千円

とかからない。参加者は、草の根の運動に開く猛者ばかりで、見識は広く話題も豊富で半数は女性。体型は「大阪のおばちゃん」風だが、豹柄とは無縁の「箕面のおばさま」。今回は、初参加の私を警戒して「猫を被って」いたとも考えられるので、「嗜む」にふさわしいか会なのか、確認のためもう一回だけ参加してみたいですね!

〈藤棚バスツアー〉



和歌山・美山の里森林公園
藤棚ロード1.6km日本一

- ◆日時 2014年4月29日(祝・火)
- ◆集合 梅田・大弘ビル前 午前7時50分
- ◆費用 7,500円(弁当・入浴・入園)

山部会

“前川明雄さんと行く” スイスの旅10日間!

〈一度は訪ねてみたい憧れのスイスへ〉

真赤に染まる朝焼けのマッターホルン
新田次郎の小説の舞台アイガー、雄大な氷河、緑あざやかな牧草地、名峰の山々を間近にカウベルの響くお花畑をゆっくり歩きます。楽しいスイスアルプスハイキングの世界に、皆さまをご案内します。一緒に歩きませんか。

山部会・前川 明雄

◆日程:2014年
6月23日(月)~7月2日(水)

◆代金:496,000円

(※15名様以上の場合)

☆6月13日出発(一班)

は、満席となりました。



囲碁部会

桜、温泉も楽しめます

◆日時:3月29日(土)~30日(日)

◆場所:白浜ランスロットマンション

◆参加費:8,000円(交通費別途)

※この時期白浜は、日本一早い桜の満開が楽しめます。

囲碁部会の主催ではありますが、桜と温泉を楽しむのも一興かと思えます。そして二度目の桜は、総会後の大川端で楽しむ企画です。みなさんのお越しをお待ちしています。